

# もりっこ

第13号

通信

＜理事長挨拶＞

『群馬若手保育者の会（仮）』という団体を立ち上げました。群馬県内で保育園・幼稚園などにお勤めの主に30歳前後の「幼稚園教諭」「保育士」として活躍するメンバーを中心に発足です。県内には協会もありますが、その枠を越えて、個人的にスキルアップしたり、お互いの保育観を語り合ったりする場を設けていく予定です。その中でも、現場にいるとなかなか深く関わることのできない「保育を学ぶ学生」との交流の機会を設けました。これからの保育業界を担う若い力を育てるため、NPOの立場でできることを模索しながら活動を発展させていこうと考えています。興味・関心のある方はぜひ！ご一報ください。 理事長 櫛島隼人

**キャンプ運営、レクリエーションゲームなどの指導に出かけてきました！**

・1/18（水）木育エキスパート養成講座 リスクマネジメント講習



「NPO法人まえばし保育ネットワーク」が主催する、前橋市内の保育園や子ども園に勤める先生方を対象とした講習会にて、講師を務めてきました。主に屋外・園庭での遊びを前提とした「リスクマネジメント」の講習です。理論的なところから入り、会場としてお借りした園の中にある園庭で、実際にリスクを探すワークを行いました。様々な園の先生が交流しながら、普段はあまり気に留めないようなところまでしっかり意識をして「リスクの洗い出し」を行います。安全のことはとても難しい問題なので今後も微力ながら力になれたらと思います。（めで島）



・1/23（月）onAcademy ビジネスセミナー



株式会社 So-happy の大川氏が主催するビジネスセミナーにて進行、アイスブレイク、グループワークの担当としてお手伝いをしました。このセミナーは起業を考えていたり、起業したばかりの方を対象としたセミナーで、ビジネスのノウハウだけではなく参加者同士のコミュニケーション、成長し合える場としても目的設定されています。みんなのやる気、モチベーションを「ON」にするこのセミナー、今後もお手伝いしていく予定です。 <https://www.facebook.com/onacademyg/> （めで島）

・2/5（日）わくわく指導者セミナー

群馬県青少年会館が主催する、指導者養成セミナーにて講師を務めてきました。これから指導者として、主に子どもたちの前で様々な指導をしていきたいと考えている方たち向けのセミナーで、午前は「レクリエーションゲーム&企画作りのノウハウ」を、午後は「企画作りのマインド」として、何をコンセプトに企画を立てたら良いのかを、それぞれの立場で考えられるように構成して進めました。様々な背景を持つ参加者の皆さんによる活発な意見交換も見られ、新たなネットワークも構築されたようです。今後の活躍を期待いたします。（めで島）



・2/25（土）～26（日）神川げんきプラザ「野あそびくらぶ」お泊まり会



神川げんきプラザで開催されている「野あそびくらぶ」の最終回をお手伝いしてきました。最後はファミリーでのんびり、一泊二日を楽しむ内容となっています。森で思う存分遊んだり、保護者同士で育児について学ぶ時間を設けたり。親子で夜の森をナイトハイキングして過ごしたりもしました。二日目には火熾し体験をからそのままアウトドアクッキングへ。こだわりの一品にみんな舌鼓を打ちました。自然の中でのんびり過ごす親子の時間は、とても穏やかな時間でした。（めで島）

・3/4（土）前橋市内「H保育園」職員研修「園庭・外遊びにおけるリスクマネジメント」

前橋市内の保育園、園内研修にて「リスクマネジメント」について講師をやらせていただきました。園内や近所の公園に出かける際の安全について考え直したい、とのご依頼でした。じっくり理論的なこととお話しし、園庭や近隣に出てみて、お伝えした講義の内容を基にして「リスク」の洗い出しを行いました。「慣れ」からあまり気にしなくなっていたことや、新たに「リスク」として認識できたものまで、たくさんの視点をいただきました。（めで島）



・3/12 (日) 「保育を学ぶ学生のためのつどい」

「群馬若手保育者の会 (仮)」の事務局として主催しました。群馬県内に住む「保育を学ぶ学生」を対象として、学校を超えた交流ができる機会として、また現役の保育者と関われる場を作るための開催です。講師として (株) チャイルドホープ「おおぞら保育園」の古作園長をお迎えし、現場で働くための心構え等をお話いただきました。今後も様々な形で保育者が交流できる機会を設けていきます。

(めで島)



・3/19 (日) キアリーディングチーム LRBcheer 森遊び



2泊3日千アの合宿の中日に、気分転換を兼ねてのご依頼をいただきました。森で遊んでいる時も千アリーダーらしく、お互いに声をかけあったり協力している姿が度々見られていました。中でもお気に入りだったのは「サモア」と呼ばれる、マシュマロを火で炙って少し溶かして食べるおやつです。じっくり焼く子、すぐに焦がしてしまう子とそれぞれでしたが、女の子らしくにぎやかに活動していました。その後の千ア練習も、思い切り楽しめたそうです。

(めで島)

## 【森のようちえん事業報告】

### ①プログラム提供事業

【幼稚園・保育園を対象とした事業】

#### ◆森のようちえん・森のほいくえん

主に前橋市内の幼稚園・保育園を対象にプログラムを提供

1月～3月 2件 参加延べ人数 70人

### ②指導者派遣 (1月～3月)

【関係団体の講習会、研修会などへの派遣】

12件 (イベント運営補助、レクゲーム指導、等)

### ③主催事業

・森のようちえん～ほんわか～ (年少～年長の子どもとその親)

1/21 (土) 11組 33人 (子ども 17: 大人 16)

2/19 (日) 11組 33人 (子ども 19: 大人 14)

・もりっこ (年長～小2の子ども)

1/29 (日) 19人 3/5 (土) 21人

3/28 (火) 15人 計: 55人

・親子で体験! はじめての森のようちえん (新規事業)

3/11 (土) 16組 52人 (子ども 28: 大人 24)

・あかぎぐんぐんキャンプ③ 12人 (小1～小4)

ボランティア 合計 47人

・2/27 (月) 『「森のようちえん」ってなまに?』 & 3/11 (土) 『親子で体験! はじめての森のようちえん』



群馬県太田市で開催された有志お母さんたち向けのイベント『「森のようちえん」ってなまに?』に出かけてきました。この回は「森のようちえん」活動に関心のあるお母さんたちが、自分たちで「自主保育」を始められるのか? どんなことが「子どもたちの育ち」にとって大切なことなのか? ということを学ぶ時間でした。また3/11 (土) には、初めて「森のようちえん」を体験する方を対象にしたイベントを実施しました。こちら、10組定員のところに22組のお申込みがありました。この数年で、群馬県内でも「森のようちえん」「自然保育」が認知され始めてきていることを実感する機会でした。二つのイベントを終えてみて、安全にプログラムを提供できる仲間が増えるよう指導者育成に努めて、これからもNPOの使命を果たしていきたいと改めて思います。(めで島)



### 【賛助会員・寄付のお願い】

あかぎの森のようちえんでは、法人の方針でもある『自然を使って身近な社会の課題を解決し合える社会をつくりまします』の趣旨に賛同して下さる方々からの寄付を募集しております。支援の方法は2つあります。

①活動全般へ寄付をする ②賛助会員になる ～～ 詳細は、事務局までお問合せください。担当: 櫛島

## 【ボランティア大募集!】

あかぎの森のようちえんでは、森の中で子どもたちと遊んでくれるボランティアさんを大募集しています。

平日、週末と活動しております。興味がある方は事務局までご連絡ください。主な内容は、子どもたちと一緒に遊び、子どもたちの安全を保つことです。関わる上で大切な「あかぎの森のようちえん」の活動の主旨などもご説明いたします。担当までご連絡ください。 Mail: info@akagi-moriyou.com 担当: 櫛島 (めで島)

特定非営利活動法人あかぎの森のようちえん

Web サイト: <http://akagi-moriyou.com/>

facebook: <https://www.facebook.com/akagi.moriyou>

～～「あかぎの森のようちえん」で検索!～～

【事務局】〒371-0805

群馬県前橋市南町 4-37-1 アルファビル南町

【問合せ】櫛島 Tel: 090-9006-8711

Fax: 027-202-0293

E-Mail: info@akagi-moriyou.com